2026年8月4日

各　位

会社名　HENNGE株式会社
代表者名　代表取締役社長　小椋　一宏
(証券コード: 4475　東証グロース)
問合わせ先　執行役員　小林　遼
(TEL. 03-6415-3660)

HENNGE Oneの新プランに関するお知らせ

HENNGE株式会社（所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：小椋 一宏）は、この度、当社グループのクラウドセキュリティサービス「HENNGE One」の提供価値のさらなる向上を目的として、2026年10月1日に提供プランを全面的に刷新いたしますので、お知らせいたします。

各プランの詳細につきましては、別添のプレスリリースをご参照ください。

なお、本件による当社の連結業績への影響は軽微と見込んでおりますが、中長期的に当社の業績及び企業価値向上に資するものと考えております。今後公表すべき事項が生じた際には、速やかにお知らせいたします。

当社グループは、今後も「テクノロジーの解放」を経営理念とし、提供サービスの付加価値向上に努めながら、より多くの企業の皆様のビジネス成長に寄り添うことで社会に貢献すると同時に、中長期的な企業価値の向上に邁進してまいります。

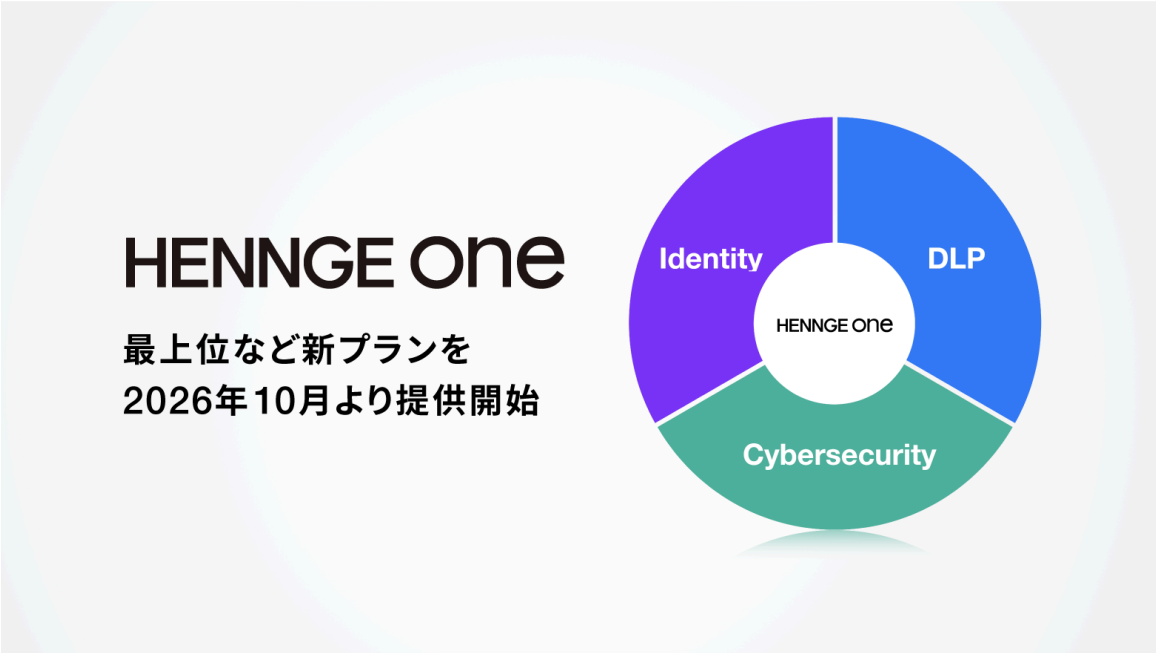
【添付資料】
プレスリリース：

- 「HENNGE One」の最上位など新プランを2026年10月より提供開始
  ～EDR/MDRなどを統合した最上位を新設、脱VPNの次世代ネットワークやパスワード管理などサービスを大幅拡充～

以　上

「HENNGE One」の最上位など新プランを2026年10月より提供開始

～**EDR/MDR**などを統合した最上位を新設、脱**VPN**の次世代ネットワークやパスワード管理など
サービスを大幅拡充～



HENNGE株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小椋 一宏）は、クラウドセキュリティサービス「HENNGE One」の提供価値の最大化を目的として、2026年10月1日に提供プランを全面刷新します。ゼロトラスト推進のためのネットワークセキュリティやEDR/MDRを始めとして、全サービスを統合した最上位のSuiteプランなどを新設。既存プランにおいても、セキュリティレベルの底上げを図るためパスワードマネージャー、ドメイン保護、標的型攻撃対策などのサービスを利用できるようにします。

■より安全な企業活動を包括的に支える

巧妙化する標的型攻撃や、ドメインを悪用したなりすましメール、従来型VPNの脆弱性を突いた攻撃など、企業が直面するリスクは日々増え複雑化しています。
こうした状況に対応するため、HENNGE Oneの最新サービスも含めて包括的にご利用いただけるプラン体系に刷新。ID認証やメール環境の保護にとどまらず、ネットワークやデバイスを含めた幅広い領域のセキュリティレベルを引き上げます。

■最上位プラン「**Ultra**」で提供価値を最大限に

HENNGE OneにおけるID・アクセス管理の「Identity Edition」、情報漏えい対策の「DLP Edition」、サイバーセキュリティ対策の「Cybersecurity Edition」のそれぞれに最上位プランを新たに設定し、それらを包括的にご利用いただけるSuiteプランを提供いたします。

・HENNGE One Suite Ultraプラン
HENNGE Oneのラインアップのすべてのサービスをご利用いただけるプランです。

高性能なEDR（エンドポイント検知・対応）と支援サービスでランサムウェア対策が可能な「**HENNGE Endpoint & Managed Security**」に加えて、以下の3つの新サービスをご利用いただけます。

・「**HENNGE Mesh Network**」：社内外のデバイスやリソースを暗号化通信で直接つなぎ、従来型VPNの脆弱性を解消するサービス
・「**HENNGE Password Manager**」：シングルサインオン（SSO）に非対応のSaaSや、社内システムで利用できるパスワードマネージャー
・「**HENNGE Domain Protection**」：DMARCレポートの可視化で、より最適なりすましメール対策を支援するサービス

さらに、Identity、DLP、Cybersecurityの各エディションにおいても、Mesh Networkなどをご利用いただける最上位のプランを新設いたします。詳細は以下をご覧ください。
https://hennge.com/jp/service/one/plan2026/

■既存プランに提供される新たな価値
これまでのプランも新サービスを中心にサービスや機能の強化を実施します。

・HENNGE One Suite：Proプラン／Basicプラン
ProにおいてPassword ManagerとDomain Protection、BasicにおいてDomain Protectionをご利用いただけるようになります。また「**HENNGE Tadrill**」も新たにご利用いただけます。

・HENNGE One Identity Edition：IdP Proプラン
Password Managerを新たにご利用いただけるようになります。

・HENNGE One DLP Edition：DLPプラン
Domain Protectionを1つのドメインを対象に新たにご利用いただけるようになります。

■各プラン・提供スケジュールの詳細
本年2026年10月1日の契約開始日より新プランに移行します。すでにご契約・ご利用中のお客様は、来年2027年4月1日以降の契約開始日となる更新から新プランに移行していただきます。
なお、新規サービスであるMesh Network、Password Manager、Domain Protectionは、2026年10月以降順次、各プランにて提供を開始いたします。

提供プランの刷新後の価格、詳しい提供スケジュールについては以下のURLをご覧ください。
https://hennge.com/jp/service/one/plan2026/

■HENNGE Oneについて
HENNGE Oneは、組織の生産性向上を実現する国内シェアNo.1（※）のクラウドセキュリティサービスです。生産性向上には、SaaSをはじめとする最新テクノロジーの活用が不可欠ですが、そこにはゼロトラストセキュリティの構築など様々な課題が存在します。

HENNGE Oneでは3つのEditionを提供し、これらの課題を解決します。複数のシステムIDをまとめて保護し、効率的な働き方を実現する「Identity Edition」、組織に散在するデータの意図せぬ漏えいを防ぐ「DLP Edition」、人、プロセス、デバイスの全方位でサイバー攻撃から守る「Cybersecurity Edition」です。
導入と運用のハードルを下げるセキュリティサービスでゼロトラストを具現化し、テクノロジーの解放を実現します。
URL：https://hennge.com/jp/service/one/

■HENNGE株式会社（へんげ）について
「テクノロジーの解放で、世の中を変えていく。」を経営理念に、テクノロジーと現実の間のギャップを埋める独自のサービスを開発・販売しているSaaS企業です。シングルサインオン（SSO）、アクセス制御、メールやファイル共有のセキュリティ、ゼロトラストに基づいた端末の防御・管理など多岐にわたる機能を備えた国内シェアNo.1のクラウドセキュリティサービス「HENNGE One」、クラウド型メール配信サービス「Customers Mail Cloud」を提供しています。1996年11月に創業し、2019年10月、東京証券取引所マザーズ市場（現グロース市場）に上場しました。
社名の「HENNGE（へんげ）」は「変化（HENNKA）」と「チャレンジ（CHALLENGE）」を組み合わせ、あらゆる変化に挑むとの決意を表しています。

会社名：HENNGE株式会社
証券コード：4475
所在地：東京都渋谷区南平台町16番28号 Daiwa渋谷スクエア
代表者：代表取締役社長CEO　小椋 一宏
URL：https://hennge.com/

※ITR「ITR Market View：アイデンティティ・アクセス管理／個人認証型セキュリティ市場2026」IDaaS市場：ベンダー別売上金額シェアにて2021年度から2025年度（予測）の5年連続で1位を獲得

＜本リリースに関するお問い合わせ先＞
HENNGE株式会社
Corporate Communication Division
TEL：03-6415-3660
E-mail：hennge-pr@hennge.com 担当：市嶋・矢野

本プレスリリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。